



双塔

カトリック新潟教会

2025 年 5 月
No. 443

初心忘るべからず

主任司祭 田 中 丈 夫

カトリック教会では 5 月は聖母月としています。また 5 月は、私が司祭叙階の恵みをいただいた月で、今年で 30 年になります。私が司祭に叙階された 1995 年には、1 月に阪神淡路大震災、3 月に地下鉄サリン事件という出来事がありました。また日本経済はバブルが崩壊し「失われた十年」の只中でした。そのような時代に私は司祭として歩み始めたのですが、振り返ってみると、社会状況をちゃんと認識できていない、高度経済成長期、バブル期の余熱を感じながらの「神父さま」だったように思います。

以下は司祭叙階を目前にして書いたレポートです。

「私の司祭職理解」

先ずキリストに従おうとするわたし自身の信仰がある。キリストと出会い、救われたという喜びと感謝に始まるわたしの信仰がある。そして、キリストに自分の人生をかけようというわたしの信仰がある。

しかし、この信仰はわたし個人のものではない。自分の力によって手に入れたというものではない。司祭との出会い、信者の方々との出会い、つまり教会共同体との出会いがあり、その教会共同体の中でキリストとの出会いを体験し、これまで養われ、育てられて来たのである。

この教会共同体はナザレのイエスに始まる『キリストのからだ』である。これは、イエス・キリストの死と復活の後、聖霊によって力づけられ、動かされた使徒たちによって受け継がれ、導かれて来た。様々な時代に、様々な文化の中に受け入れられ、発展し、多くの人々の救いとなってきた。そしてこれからも様々な文化の中に根付いて人々の救いとなっていくものである。

この共同体は、弱く罪深い人間の集まりである。しかし、キリストのことばに力づけられ前へと動かされた人々の集まりである。弱さと罪の中にとどまる者たちではない。またキリストが自ら約束してくださったように、キリストがいつもともに歩んでくださる共同体であるし、神のことば、神の力が働いている共同体である。この共同体はすべての人々を巻き込み、神の国の完成へと向かう。

この共同体の中心にはキリストの死と復活を記念するミサがある。これはキリスト者の命の源である。ミサは共同体だけの中心なのではなく、世界の中心、宇宙の中心である。リジュの聖テレジアは「母である教会の心臓の中で私は愛となりましょう」と言っているが、教会は世界の心臓の中で愛となるべきものである。その教会の中心にミサがある。

教会共同体は人間の集まりであり、そこには司牧者がいる。司牧者の姿は、キリストがそうであったように、仕えられる者ではなく、仕える者である。人の力ではなく神の力があらわれるための道具である。ペトロに代表される弟子たちがそうであったように、人間的弱さが否定されるものではない。たとえ弱さをさらけ出すことがあろうとも、教会へ自身を奉献する信仰が求められている。(1995 年 3 月記)

司祭叙階の恵みをいただいてから 30 年が経ちましたが、今日まで司祭として生きて来られたのは、神様の、そして多くの方々の支えがあったからと心から感謝しています。

「初心忘るべからず」。5 月 4 日は司祭叙階記念日ですが、更新日でもあります。

♪ インフォメーション! ♪

●信徒のみなさんへの「お知らせ」の方法について（小教区評議会）

- ①センター掲示板おしらせに掲載しています（外壁ガラス掲示板）のでご覧ください。
- ②「おしらせ」のある方は、9時半主日ミサでのお知らせと掲示板の貼り出し、月刊双塔への掲載をお願いします。（広報部アドレス：soutou1656@gmail.com）

●入門講座 主任司祭 田中神父にご相談ください。

●聖書勉強会 日時 毎週水曜日 午前10時～、午後7時～

会場 カトリックセンター研究室 指導 田中神父

●信仰養成講座

日時 毎月第2土曜日 午前10時～ 会場 カトリックセンター研究室 指導 町田神父

●月曜会（秋田の聖母を通して祈る会；野村）

成井司教のミサとロザリオの祈り（どなたでも、ミサのみ参加も可）

今後の予定 5月26日(月)、6月30日(月)、7月14日(月)

時間 午前11時～ 指導 成井司教 会場 新潟教会聖堂

●教会維持費などの献金について（小教区評議会）

献金袋の中にお知らせを入れました。掲示板にも掲示しますので、皆様ご覧ください。

献金袋が無い方は、聖堂維持費棚の右下に袋があります。各自でご記入の上、日曜日に中央柱の維持費入に入れてください。

●ウェブサイト「カトリックジャパンニュース」がスタート（小教区評議会）

カトリック新聞が本年3月をもって休刊となり、4月からウェブサイト「カトリックジャパンニュース」がスタートしました。教皇やバチカンの動きをはじめ、国内外のニュースが配信されます。パソコンやスマートフォンをご覧ください（無料で読むことができます）

URL=<https://cj-news.org/>

そよかせ便り

●4月13日受難の主日（枝の主日）

田中神父、町田神父共同司式で受難の主日の典礼が行われた。主のエルサレム入城を記念し、センターから聖堂まで枝を手に行列し入堂。キリストの受難の福音が役割を分担し参列者全員によって朗読された。聖週間が始まった。



2025 年5月の予定

※予定は随時変更になる可能性があります。ご了承ください。

日	主日、祭日、祝日、祈願日等、教会の行事
2 日(金)	・ ミサ 10:00 (初金)
3 日(土)	聖フィリポ 聖ヤコブ使徒 (祝日)
4 日(日)	復活節第3主日 ・ロザリオの祈り (ルルド前) ・ 田中丈夫神父叙階記念日霊的花束 ・小教区評議会 (9:30 ミサ後 研究室) ・ 英語ミサ (12:00) ・清掃日 (センター、外のトイレ; 英語ミサ後)
10 日(土)	・ 信仰養成講座 (10:00 研究室) ※指導: 町田神父
11 日(日)	復活節第4主日 世界召命祈願の日 ・ロザリオの祈り (ルルド前) ・ 総務部会 (9:30 ミサ後 研究室)
12 日(月)	・ 司祭静修~13 日 (★13 日朝ミサはお休み)
14 日(水)	聖マチア使徒 (祝日)
18 日(日)	復活節第5主日 米沢殉教祭 (11:00 米沢北山原殉教地跡) ・ロザリオの祈り (ルルド前) ・ 清掃日 (聖堂、外のトイレ、センター; 9:30 ミサ後) ・ 国際協力部会 (清掃後 研究室) ・広報部会 (9:30 ミサ後 事務室) ・ ベトナム語ミサ (12:00)
25 日(日)	復活節第6主日 世界広報の日 (献金) ・ロザリオの祈り (ルルド前) ・ 教会維持費の整理 (9:30 ミサ後 事務室)
31 日(土)	聖母マリアの訪問日 (祝日)

※ ミサ時間

日曜日 (7:00、9:30) 英語ミサ (第1日曜 12:00) ベトナム語ミサ (第3日曜 12:00)
火曜~木曜、土曜 (7:00) 金曜 (10:00)

★月曜日朝7時からのミサは、しばらくの間休止します。 ★13 日朝ミサはお休み

★朝ミサは休止になることもあります。ご確認の上ご参加ください。

